

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
第41期（平成28年7月1日～平成29年6月30日）の実績をご報告いたします。
売上高は134億36百万円（前年同期比2.2%減）となりました。営業利益につきましても、原材料価格の高騰や人件費の上昇もあり、23百万円（同91.4%減）、経常利益は42百万円（同86.8%減）の利益となりました。当期純損失は、店舗の将来収益を再精査し、減損損失等を計上したことにより、2億98百万円（前年同期は当期純利益2億94百万円）となりました。

第41期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、企業収益の持続的な改善も見られ、緩やかな回復基調が続いております。

外食業界におきましては、食に対する価値観やニーズが質的に変化し、消費形態が多様化する中、当該市場への新たな参入者が登場しており、「業種・業態の垣根のない新たな競争環境」が生まれてきています。また、「原材料価格の高止まり」「物流費の上昇」「人材採用難」「人件費の上昇」等が、大きな経営圧迫要因になっており、経営環境はますます厳しさを増しております。

このようなかつてない経営環境の変化に直面している中、当社は、“今まで”の事業認識ややり方にとらわれず、“今から”を見据えて、業種・業態を質的・構造的に進化させること、そして、慣れ親しんできた仕事のやり方・働き方を変えることが必須かつ喫緊の課題であると認識しております。

この認識のもと、当社は店舗主導型経営への変革に踏み出す新たな一歩として、本年1月において本社移転を実施いたしました。

また、事業構造変革の第一歩として、「金の蔵」「月の雫」「アカマル屋」への資源集中と、「金の蔵」「月の雫」への統廃合等、業態・店舗の再編に取り組んでまいりました。

◆ 次期の見通し

景気は緩やかな回復基調が持続することが期待されるものの、引き続き想定困難な環境の変化などへの懸念から、個人消費の不透明さは増すものと認識しており、外食業界を取り巻く環境は、依然として予断を許さない状況が続くことが予想されます。

このような状況下、当社は新たな中期経営計画を策定し、3年後に飛躍するために事業構造の変革に取り組んでまいります。次期においては、質的転換を伴った成長をするために、経営基盤となる土台作りを徹底して取り組んでまいります。

今後ともご支援賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長
平林 隆広

会社概要	社 名	株式会社三光マーケティングフーズ (英文名:SANKO MARKETING FOODS CO.,LTD.)	
	本 社	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号 TEL:03-3537-9711(代表) FAX:03-3537-9712	
	事業内容	飲食店の経営	
	創 業	昭和50年9月	設 立 昭和52年4月
	資 本 金	23億9千万円	
	代 表 者	代表取締役社長 平林隆広	
	従業員数	正社員311名（平成29年6月30日現在）	
	取引銀行	三菱東京UFJ銀行・三井住友銀行・みずほ銀行	

役 員	代表取締役社長	平林 隆広	常勤監査役	中村 弘樹	注) 左記のうち、樹田直氏、和田弘嗣氏は、社外取締役であります。また、宮川勝之、若林利明および岩橋修の3氏は、社外監査役であります。
	取締役 執行役員	中里 友彦	監査役	宮川 勝之	
	取締役	長澤 成博	監査役	若林 利明	
	取締役	樹田 直	監査役	岩橋 修	
	取締役	和田 弘嗣			

発行可能株式総数 …… 43,072,000 株 株主数 …… 22,941 名
発行済株式の総数 …… 14,387,000 株

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
平林 隆広	2,766,000	19.2
有限会社神田コンサルティング	1,530,000	10.6
平林 実	1,432,500	9.9
平林 登志子	1,166,000	8.1
平林 実人	1,048,000	7.2
アサヒビール株式会社	623,500	4.3
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	175,000	1.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	80,000	0.5
宝酒造株式会社	77,100	0.5

株主メモ	
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
配当金受領 株主確定日	期末配当 毎年6月30日 中間配当 毎年12月31日
基準日	毎年6月30日 (定時株主総会において議決権を行使すべき株主の確定日) なお、その他必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。
公告方法	電子公告。ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に記載します。
公告掲載URL	https://www.sankofoods.com/
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
関連銘柄	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120(782)031(フリーダイヤル)
上場取引所	東京証券取引所
証券・銘柄コード	2762

 株式会社三光マーケティングフーズ
〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号
TEL:03-3537-9711(代表) FAX:03-3537-9712 https://www.sankofoods.com/

BUSINESS REPORT

第41期 ご報告書

2016年7月1日▶2017年6月30日



企業理念・経営理念

企業理念

価値ある食文化の提案

経営理念

私たちは、
ともに働く仲間の幸福を最大限に追求し、
一人ひとりの経済的利益と
精神的成長を達成することで、
お客様へ最大の満足を提供し、
地域社会へ貢献していくことをミッションとします。
「人」が生きていくために必要不可欠な
「食」に携わることへの誇りと感謝の気持ちを持ち、
世界に必要とされる食ブランドを創ることに
挑戦し続けます。

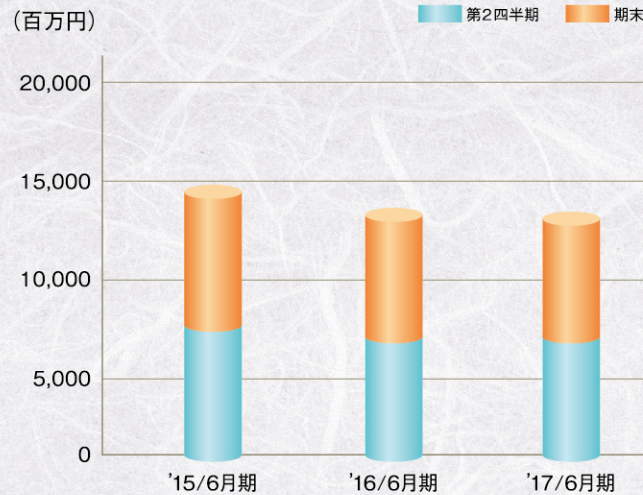
行動指針

- 私たちはお客様の安心と安全を最優先します
- 私たちは正しいモラルと礼節をもって行動します
- 私たちは自ら考え、手を挙げ、主体的に行動します
- 私たちはチームとして目標達成することにこだわり、挑戦の美学をもって行動します
- 私たちはできない理由ではなく、できる方法を考え、求め続けます
- 私たちはお客様起点で、学び、考え、行動します
- 私たちは仕事を通じて、人が成長できる機会と場を創造します

 株式会社三光マーケティングフーズ

財務諸表

売上高



個別財務ハイライト

(単位: 百万円)

	'15/6月期	'16/6月期	'17/6月期
売上高	14,492	13,745	13,436
営業利益 または 営業損失 (△)	△76	268	23
経常利益	14	324	42
当期純利益 または 当期純損失 (△)	△659	294	△298
総資産	11,551	11,328	10,675
純資産	8,227	8,286	7,760

配当金の推移

	'15/6月期	'16/6月期	'17/6月期
中間	8円	8円	8円
期末	8円	8円	8円
年間	16円	16円	16円

第41期の主な取り組み

事業構造変革への第一歩

資源集中と再編

安定した収益が見込める「金の蔵」「月の掬」および今後の成長が期待できる「アカマル屋」への積極的な資源集中をはかるとともに、「東方見聞録」から「金の蔵」や「月の掬」への統廃合等、業態・店舗の再編に取り組んでまいりました。

アカマル屋の拡大

「アカマル屋」は第41期にて北千住西口駅前店、水道橋店、新大阪店、川崎東口店の4店が増え、計10店舗となりました。



脱居酒屋

女性のお客様からご支持いただいている「月の掬」については、時代の流れを踏まえて、業態コンセプトのあり方を見直し、非日常空間の再創出を目的として「脱居酒屋」に向けた施策を講じてまいりました。特に、メニューについては、お客様に湯葉からお豆腐までを卓上で作っていただく体験型メニューを導入したほか、食事性メニューの充実をはかりました。



店舗主導型経営への変革の第一歩

本社移転

部門間を横断したコミュニケーションの活性化を図るため、フリーアドレスの導入やシステム化、店舗のサポート体制を強化・改善すること等、業務の見直しを実施いたしました。



サポートセンター

管理部門をサポートセンターと名称を改め、事業構造、仕組み、諸制度の変革やシステム化に向けた業務の見直しに着手いたしました。

「金の蔵」キャンペーン

若年層から気軽さや使いやすさをご支持いただいている「金の蔵」については、さらなるお客様数増加に向け、平日にご来店されるお客様を確保することを目的として、曜日・時間帯別によって移ろうお客様ニーズに対応するきめ細やかな販促施策や、新たなお客様層の確保を目的にスマホゲームとのコラボレーション企画を実施いたしました。また、一部店舗の深夜営業時間短縮やセルフ式飲み放題のトライアル導入等、1店舗1店舗の効率や収益性に目を向けた諸策を講じてまいりました。

人材育成

構造転換やオペレーションの改善等に取り組む中、人事施策として、次代を担う経営人材育成のためのジョブローテーションや新たなポジションへの積極的な登用を行ったほか、店舗で働くアルバイトクルーに「仕事を通じて働く喜び」「仕事を通じて成長する喜び」を再認識してもらい、店舗の活性化をはかることを目的としたアルバイトクルーによるアルバイトクルーのためのフェスティバル(第4回「さんくるFes」)を実施いたしました。



ブランド紹介



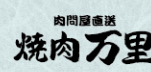
創作料理の良さをそのままに、日常的な使いやすさを追求し、お気軽に何度でもご利用いただけるお店です。



笑顔が集う大衆酒場をコンセプトにした、昔ながらの店構えのお店です。大衆酒場には欠かせない「味噌もつ煮込み」「出汁煮込み」「備長炭炭火串焼き」の三大名物が日々の疲れを癒します。



ワンランク上の上質な時間を過ごしていただくため「こだわりの食・空・間」を提供するブランドとして誕生しました。情緒ある和の個室空間で、心を込めて寛ぎの「時」を演出いたします。



肉問屋が厳選したこだわりお肉をお店に直送。お店で一切れずつ手切りすることで肉汁、旨味を逃しません。素材の味を引き立てるオリジナルの「秘伝のタレ」でお楽しみいただけるお店です。



古き良き伝統から学び、価値あるものを今に。研ぎ澄まれた心と技で、厳選素材からつくられるお料理は絶品です。大人志向、本物志向を追求したブランドです。



ピリ辛の特製スパイスをたっぷり効かせ、ジューシーに焼き上げたバリバリ鶏や、ロティサリーチキン等の豪快な鶏料理が名物のお店です。



仕事終わりにふらっと立ち寄り、天ぷらを肴に呑みしめは蕎麦を一緒にする。粋な大人の蕎麦酒場です。



創業時提供していた「牛丼」という当社の原点に立ち返りつつも、進化した牛丼として「焼き牛丼」を開発。「肉は焼くとうまい」という分かりやすくも、「ありそうでなかった商品」を提案したブランドです。

